

大屋根広場の工事着工

1 概要

東広島市中央生涯学習センター跡地において、中心市街地における魅力的な都市空間の形成及び酒蔵通りや芸術文化ホール等と連携したにぎわい創出、本市の新たな交流と憩いの場として、平成26年から利活用に向けた検討を進めてきた。令和8年5月に設計業務を完了し、令和8年6月から工事に着工予定である。

2 大屋根広場整備コンセプト

近年の商業機能の沿道立地化等により、将来的に中心市街地の空洞化が懸念されることから、公共空間が人を呼び込み、周辺への回遊を生む「核」となることが必要であり、自由度が高い空間（※）、イベント利用（酒まつり等）等の大人数が集まることができる空間として整備する。

※自由度が高いとは、「多種多様な使い方が可能」「天候に左右されない」「使いたい時に使える」「明確な境界が少なく、規模の制限が少ない」「使い方の制約が少ない」などの要素を想定



パース図（鳥瞰図）



パース図（アイレベル）

3 整備に係る主なスケジュール

令和7年6月 設計施工一括工事契約締結

令和7年7月～8月 関係者意見交換・ワークショップ開催

令和8年5月 設計完了・住民説明会の開催

令和8年6月 工事着手

令和9年6月 工事完了（予定）

